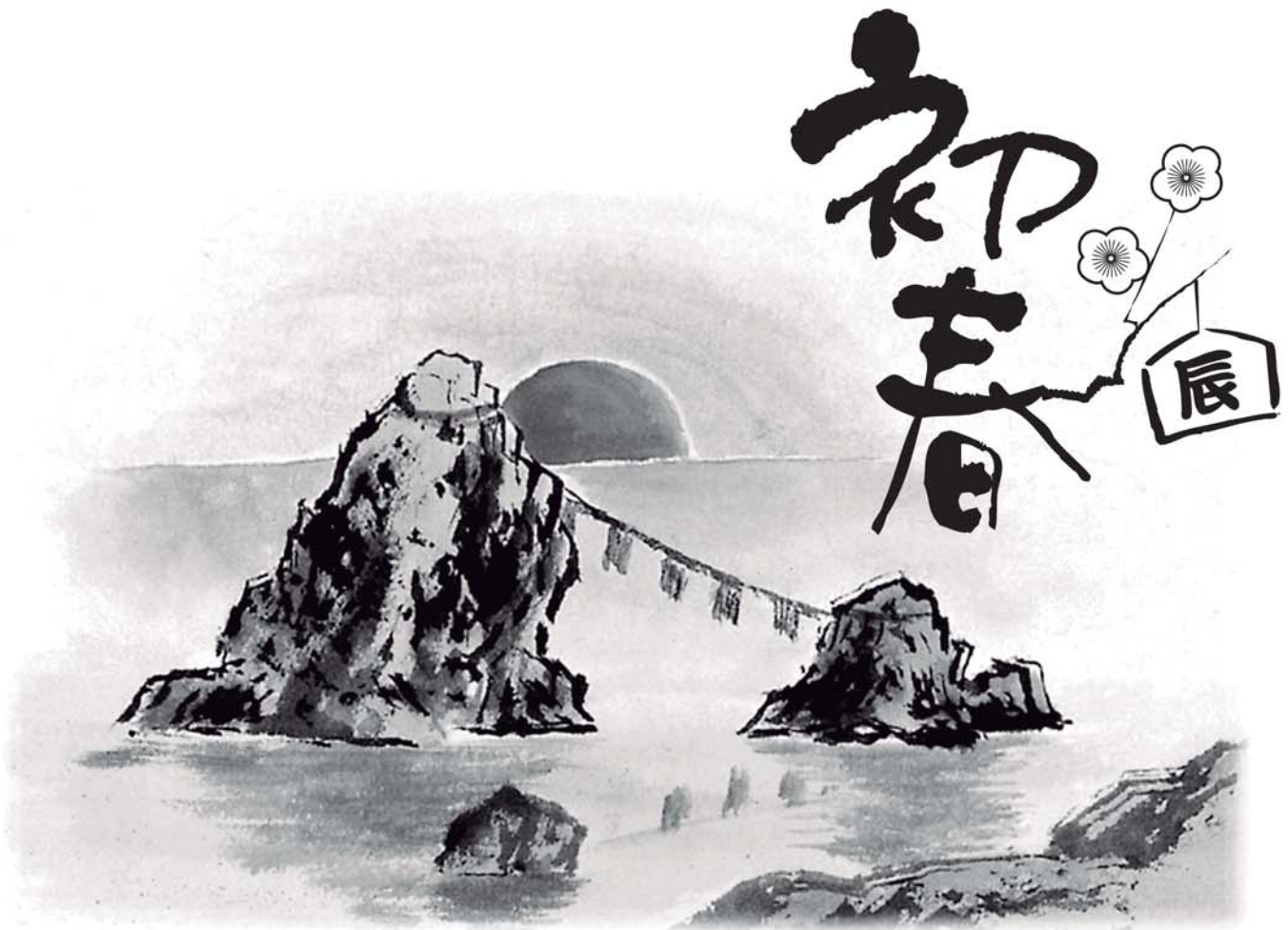


あま市 社協だより

2012年1月1日

第12号



目次

- 会長挨拶 東日本大震災義援金 …… 2
- 東北災害支援 …… 3
- ふれあい交流会、子ども会大会
大会結果、祝100歳 …… 4
- カメの万歩くん 認知症シリーズ②
ボランティアコーナー …… 5
- 各種サロン、寄付報告、法律・心配ごと相談 …… 6

発行 社会福祉法人あま市社会福祉協議会
あま市西今宿馬洗 46 番地
(あま市甚目寺総合福祉会館内)
☎ (052) 443-4291 FAX (052) 443-5461
ホームページ <http://www.ama-syakyo.jp/>



謹賀新年

あま市社会福祉協議会会長

青木 精三

新年あけましておめでとございます。
市民の皆様には、明るい年になることを期待する気持ちで新春をお迎えのことと推察申し上げます。

旧年中は、あま市社会福祉協議会に深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、円高をはじめとする昨今の厳しい社会情勢の中、少子高齢社会の急速な進行、雇用や生活の不安、東日本大震災の長引く深刻な影響等、様々な社会不安が増す中で、より一層の地域福祉の充実が求められています。旧七宝町・美和町・甚目寺町の社会福祉協議会が平成22年3月に合併してから間も無く2年が過ぎようとしています。

あま市の新しい地域と枠組みの中で、共に地域におけるお互いの絆を育むことができる福祉サービスを提供する一体感のある社会福祉協議会の実現をはかります。

また、組織運営と福祉事業を効率よく展開すると共により一層高い水準の福祉サービスを提供するために『あるべき姿』の実現を目指して、今年も引き続き、改善と改革を進めます。

行政や関係機関及び、各種団体等との連携を強めながら、市民の多様化する要望に応えるべく福祉活動の充実及び、地域の実情に的確に対応した取り組みを推進します。

更に、あま市社会福祉協議会では、本支所にある介護保険3事業と施設の管理事業、障がい者支援事業等のサービス向上と効率化を推進します。皆様からの貴重な会費や赤い羽根共同募金等を財源として、地域に密着した「あま市健康福祉まつり」「配食サービス事業」「寝具洗濯乾燥消毒サービス事業」「法律相談・心配ごと相談」「三世代交流大会」「福祉協力校」「車いす貸出」「車いす専用車両貸出」等を実施いたします。

去年は東日本大震災の復興支援に職員を派遣しましたが、当地域も東海・東南海地震で被災になることを想定した、災害ボランティアの育成と訓練を考えています。

最後になりますが、本年も引き続き、市民の皆様、関係機関・団体、事業所をはじめ多くの皆様からのご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

東日本大震災義援金

被災地支援のため、義援金を受け付けております。
なお、領収書を希望される方は、義援金をご持参のうえ、社会福祉協議会事務局にお越しください。
お預かりしました義援金は、共同募金会を通じて、被災にあわれた方々の復興の支援に活用させていただきます。

これまでの義援金額
(11月30日現在)
2,552,928円

あま市社会福祉協議会でお預かりした義援金寄付者(施設)一覧

8月1日~11月30日

(順不同・敬称略)

喫茶さろん	3,320円	森憩の家	922円
あま市青少年健全育成推進協議会	20,150円	新居屋憩の家	8,332円
林 敏夫	200,000円	下萱津コミュニティ防災センター	340円
榎魚太	64,464円	上萱津コミュニティ防災センター	78円
スーパーうたお客様一同	64,464円	坂牧コミュニティ防災センター	272円
榎村上商店	1,976円	甚目寺総合福祉会館	2,257円
あま市甚目寺レッツダンス	20,000円	七宝総合福祉センター	2,833円
匿名(1件)	20,000円	美和総合福祉センターすみれの里	796円
本郷憩の家	414円		

東日本大震災ボランティアセンター後方支援

あま市社会福祉協議会七宝支所 春名 靖

東日本大震災の後方支援で、平成23年9月25日(日)～10月1日(土)の7日間、岩手県大船渡市へ行ってきました。現地では、愛知県内の市町村社会福祉協議会が3人1組で、大船渡市復興ボランティアセンターの運営支援を行ないました。

「災害」ボランティアセンターから「復興」ボランティアセンターへ

東日本大震災が起こって半年が経過しました。市街地にあるがれきの撤去はだいたい進んでいました。一方で、津波などの影響で地盤が沈下してしまい、満潮時になると側溝を通して道路が冠水するなど、復興に向けてはまだまだ時間がかかりそうです。

9月に入り、ボランティアセンターの名称が「災害」ボランティアセンターから「復興」ボランティアセンターに変更となりました。災害から半年経ち見えてくる問題も様変わりしてきました。ボランティアセンターの機能としてはこれまでどおりの支援を行なっていきます。



復興ボランティアセンター



道路が冠水

ボランティア活動について

ボランティア活動でほぼ毎日あったのが、①写真の洗浄②川や港付近での側溝の泥上げです。他には、個人宅からの依頼(家具の移動や掃除、断熱材はがし等)や仮設住宅へのチラシ配りがありました。9月末になってきて、ボランティアさんの活動人数も日によってバラつきがあります。(ボランティアさんの数:1日28人～120人)。

ボランティアさんも以前と比べ人数が少なくなりつつある中で、ほぼ毎日のように活動している地元のボランティアさんも何人かいました。継続的に活動を行ってくれるボランティアさんは大きな力であると感じました。



ビニールシートの貼り直し作業



オルガンの移動作業

大船渡市の障がいのある人たち

大船渡市の職員の方と、お話をさせてもらう機会がありました。避難所で当時の話をお聞きすると、「避難所では奇声を出す子がいて、周りからの目でいられなくなったケースがあった」とのことでした。福祉避難所を設置すれば全てが解決するのか答えはわかりませんが、考えていかなければならない課題であると思いました。また、障がい者用の仮設住宅に住んでいる人たちが、仮設住宅を出るときの「住まい」をどのように確保していくのが今後の課題でもあると職員の方は話されていました。



障がい者用の仮設住宅

大船渡市の現状について (9月末現在)

朝・晩は上着を着ないと寒いぐらいの気温です。これから冬に近づいていき、ますます気温が下がって寒くなります。仮設住宅の人たちも厳しい冬を乗り越えていかなければなりません。救援物資の保管場所では、集めた毛布を仮設住宅の人たちに供給するとのことでした。

東日本大震災から半年が経ち、大船渡市の避難所にいた人たちは自宅に戻ったり、仮設住宅に移るなどして、避難所は閉鎖となりました。避難所では大変ながらも皆が協力し生活してきたのが、仮設住宅に移ったことで隣の人もわからない状況の中で、誰とも接することなく孤立してしまおうと聞きました。そして、「孤独死」などの問題も起きてくるのだということです。

「災害」支援から「復興」支援に移っていく中で、浮かび上がってくる問題や課題も変わっていきます。復興までにはとても時間を要するという。そして、それには長期的な支援が必要であると改めて実感しました。今回の活動経験を大切に、あま市で災害が起きたときにそれを活かせるようにしていきたいと思えます。



崎浜地区の堤防



愛知県の中学校から
千羽鶴

東日本大震災支援4市ボランティアバス活動報告

あま市社会福祉協議会本所 竹田 進午

あま市・愛西市・津島市・弥富市の社会福祉協議会の主催のもと、ボランティアバスを派遣しました。活動期間は、11月3日(木)～6日(日)。参加者総勢26名(あま市5名)。

活動報告

岩手県陸前高田市の災害ボランティアセンターのもと、田んぼの中のがれきの撤去作業を行いました。活動にあたっては、参加されたボランティアさん・災害ボランティアセンターのみなさんの協力のもと、さまざまながれきの撤去作業を行うことができました。

被災した地域では、活動をした地区以外にもがれきや山積みになっているところや車や船や津波で被害のあった建物など、まだまだ復興が進んでいないところがあり、今後も継続して支援を行っていくことが必要と感じました。



津波により、木材が木にぶら下がっています。津波の高さは10m以上あったと考えられます。



田んぼの中には原動付バイクも



倒壊した建物が、いまだ撤去されず残されていました。

認知症予防の知恵

- ① めざせ!! 1日1回散歩をしよう。(無理は禁物)
- ② 趣味を持つなど好きなことをして
プラス思考で過ごそう。
- ③ かたよらず色々な物を食べよう。
- ④ よくかんで、腹8分目。
- ⑤ お医者さんに相談しよう!!
(高血圧、高脂血症、糖尿病等の生活習慣病に注意)

認知症シリーズ2



ボランティアコーナー

受賞おめでとうございます

平成23年10月26日(水)、愛知県体育館において
第59回愛知県社会福祉大会が開催され、
長年にわたるボランティア活動が称えられ、次のグループが表彰されました。(順不同 敬称略)

◎愛知県知事感謝

人形劇団にくじゃが



◎愛知県知事感謝

おはなしグループグー・チョコパー



◎愛知県社会福祉協議会長表彰

パールの会



◎愛知県社会福祉協議会長感謝

倶楽部 蜂須賀台



登録ヘルパー 募集中

ちょっと空いた時間、高齢者や障がい者のお手伝いをしてみませんか?
まずはお気軽にお問い合わせ下さい。

職 種 登録ヘルパー 資格要件 ホームヘルパー2級以上
問合せ先 あま市社会福祉協議会 ☎443-4291

ボランティア連絡協議会よりお知らせ 各種サロンを開催中!

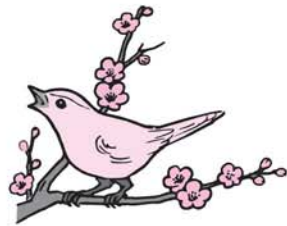
私たちと一緒に、楽しくお話しませんか？ぜひ、お出かけください。

ふれあいサロン

- 日時** 1月30日(月) 午前11時～午後3時
- 場所** 上萱津コミュニティ防災センター(上萱津)
- 日時** 2月6日(月) 午前11時～午後3時
- 場所** 甚目寺会館(甚目寺)
- 日時** 2月13日(月) 午前11時～午後3時
- 場所** コミュニティプラザ萱津(中萱津)
- 対象** 各地区にお住まいの60歳以上の方
- 内容** 手作り昼食とレクリエーション
- 参加費** 200円 ※参加費は当日ご持参ください。
- 申込み** あま市社会福祉協議会
☎443-4291へ、お申し込みください。
申込締切は各開催日の4日前になります。

さわやかサロン

- 日時** 1月16日(月)・2月20日(月)
午前10時～正午
- 場所** あま市甚目寺総合福祉会館
- 対象** 市内にお住まいの60歳以上の方
- 内容** 小物作り
- 参加費** 100円
※参加費は当日ご持参ください。
- 申込み** 不要



善意のご寄付 ありがとうございます

- ・加藤崇康 10,000円
- ・あま市女性の会甚目寺支部 20,000円
- ・古道子ども会 5,000円
- ・宮崎純子 19,633円
- ・村上医院職員一同 10,000円
- ・匿名 20,000円

- | チャリティボックス | |
|-----------------|---------|
| ・甚目寺西今宿郵便局 | 5,461円 |
| ・甚目寺本郷郵便局 | 4,836円 |
| ・あま市甚目寺老人福祉センター | 11,199円 |
| ・あま市人権ふれあいセンター | 3,151円 |
| ・JA海部東なの花の会 | 15,364円 |
| ・あま市甚目寺総合福祉会館 | 4,768円 |
| ・鉄板居酒屋きみちゃん | 8,338円 |
| ・喫茶「パーク」 | 5,479円 |

皆様からお寄せいただきましたご寄付は、ご趣旨に基づき有効に活用させていただきます。ありがとうございます。
(順不同・敬称略) 《10～11月分を掲載》

1・2月 法律・心配ごと・福祉のお仕事移動相談 日程表

場 所		甚目寺総合福祉会館	七宝総合福祉センター	美和すみれの里	相談時間
問合せ先		443-4291	441-1681	446-0611	
無料法律相談 (要予約)20分/1人	1月	5日(木)・19日(木)	26日(木)	12日(木)	午前10時 } 正午
	2月	2日(木)・16日(木)	23日(木)	9日(木)	
心配ごと相談 (予約不要)	1月	12日(木)	19日(木)	5日(木)	
	2月	9日(木)	16日(木)	2日(木)	
福祉のお仕事 移動相談	1月	18日(水)			午前10時 } 午後4時
	2月	15日(水)			

法律相談 予約方法

相談日の1ヶ月前(1ヶ月前が、土・日・祝日の場合は次の平日)から相談希望の場所で電話予約を受け付けます。